

平成 31 年度木村看護 教育振興財団助成等募集

■海外看護研修助成

研修先：メイヨー クリニック
(Mayo Clinic) (米国ミネソタ州ロ
チェスター)

応募資格：次のいずれにも該当する
者

1) 日本在住で看護師・助産師・保
健師のいずれかの資格をもっている
こと

2) 看護実務経験が5年以上あり、
現在、臨床の現場に従事している者

3) 心身ともに健康であること

4) 関係所属長の推薦があること

5) TOEIC600点以上、TOEFLの所
定の点数(CBT173点以上または
IBT61点以上)またはIELTS5.0点以
上をもっていること

※研修には通訳はつかないので、日
常会話と看護の専門分野の英語力が
必要

募集人員：10名

研修方法：研修者の目的に応じた個
別プログラムに沿った講義、実習お
よび見学による研修

研修時期・期間：平成31年9月中
旬から渡航日数を含めて約3週間

助成範囲：研修費、宿泊費、羽田空
港発着の往復渡航費

応募方法：下記ホームページより、
「平成31年度 海外看護研修助成申
込書」をダウンロードし、必要事項
を記入の上、本財団に郵送。応募資
格5)に記載している英語力をもっ
ていることを示すスコア証明書の写
しを同封すること

※選考の結果を通知するため、申込
者の住所、氏名を記入した返信用定
型封筒(82円切手貼付)を同封のこ
と

申込締切日：平成31年1月24日
(木)必着

選考結果：3月下旬に通知

■看護研究助成

助成対象：看護の質的発展・充実に
期待できる先駆的研究で、療養環境
にかかわる研究など、臨床の役に立
つ未発表のもの。共同研究歓迎

平成31年度助成する研究の分野：
基礎看護・成人看護・老年看護・小
児看護・母性看護・精神看護・地域
看護・在宅看護・看護管理・看護教
育・その他

応募資格・要件：

1) 日本在住の看護職者で、臨床・
地域看護に従事している個人、また
は前者を共同研究者に含むグループ
※上記の要件を満たしていない場合
は受け付けない(名前だけの看護職
者の共同研究者は認めない)

※教員・大学院生のための申し込みは
対象とならない

2) 倫理的に許される研究であるこ
と

3) 関係所属長の許可・推薦がある
こと

4) 研究の成果は関係学会へ発表す
ること

助成金額：1件につき100万円を限
度

助成金の使途および報告：

(1) 助成金の使途には、研究協力者
経費、旅費交通費、調査費、資料・
印刷費、会議費、通信・運搬費、機
器・備品費、消耗品費などを含む。
ただし、給与形式の人件費は対象か
ら除外(ホームページの別紙「研究助
成費目一覧」参照)

※助成金は年度を超えて支出しても
かまわない

(2) 助成金の使途については、正規
の報告書とともに報告してもらう。
なお、必要に応じて領収書などを添

えて詳細な報告をしてもらうことが
ある

応募方法：下記ホームページの「平
成31年度 看護研究助成申込書」に
必要事項を記入のうえ、本財団へ郵
送

※選考の結果を通知するため、申込
者の住所、氏名を記入した返信用定
型封筒(82円切手貼付)を同封のこ
と

申込締切日：平成31年1月24日
(木)必着

選考結果：3月下旬に通知

助成金の贈呈：6月中旬予定

※助成が決定した研究の代表者は後
日「助成金交付請求書」を提出

研究成果の報告：研究の成果および
助成金の使途状況について、平成
32年9月30日までに本財団所定の
様式により報告。研究成果は、平成
33年7月頃に発行予定の「木村看護
教育振興財団——平成31年度看護
研究助成事業——『看護研究集録28
号』」に掲載。本研究の成果を関係学
会等に発表する際には、公益財団法
人木村看護教育振興財団助成による
研究である旨を明記のこと。また、
研究報告書の学会誌などへの投稿
は、当財団の看護研究集録28号に
掲載し発行された後で行うこと

【共通】

問い合わせおよび申込書送付先：公
益財団法人木村看護教育振興財団
〒113-0033 東京都文京区本郷5丁
目25番14号 ナガセ東大赤門前ビ
ル8階

TEL. 03-5800-2700

FAX. 03-5800-0022

E-mail: kimura-info@nurseed.jp

http://www.nurseed.jp/

【編注】平成は31年4月までです
が、便宜上平成表記としています。